

みんなの取組一覧

ビジョン1 子どもが輝き 人と文化を育むまち		ビジョン2 健やかに いきいきと暮らせるまち	
みんなの目標1-1	みんなの目標1-2	みんなの目標2-1	みんなの目標2-2
安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに育つ環境が整っている。	子どもが楽しく安全で安心して学べる環境が整っている。	生涯にわたり健康で暮らせる環境が整っている。	障がい者が安心して生活できる環境が整っている。
○ 地域全体で、子どもを見守り、育てましょう。 ○ 子育てしやすい職場環境づくりを進めましょう。 ○ ワーク・ライフ・バランスに取り組む、楽しみながら子育てをしましょう。 ○ 困り事等は早めに相談し、育児不安の解消に努めましょう。	○ 自ら進んで学びましょう。 ○ 家庭・地域・学校が連携、協働して「地域とともにある学校」をつくりましょう。 ○ 規則正しい生活や適度な運動をしましょう。 ○ 子どもが学習しやすい学校環境づくりを進めましょう。 ○ 子どもが文化・芸術に親しむ機会を増やしましょう。	○ 安心して医療が受けられるよう、主治医・かかりつけ医(薬局)を持ちましょう。 ○ 健康診査・検診・予防接種を受け、疾病の予防、早期発見・治療につなげましょう。 ○ 適度に体を動かす(運動する)習慣を付け、栄養バランスのとれた食事をしましょう。 ○ 手洗い、うがいを習慣付けるなど、感染症の予防を心がけましょう。 ○ 適正受診を心掛けましょう。	○ 障がいの有無に関わらず、お互いに個性と人格を尊重しましょう。 ○ 誰もが、働きやすい職場環境づくりを進めましょう。 ○ ユニバーサルデザインに取り組ましましょう。 ○ こころとからだの健康を心掛けましょう。
みんなの目標1-3	みんなの目標1-4	みんなの目標2-3	みんなの目標2-4
文化活動や読書、生涯学習に関わる環境が整っている。	スポーツを通じて誰もが楽しさを実感できている。	高齢者が自分らしく暮らし続けることができる環境が整っている。	包括的に暮らしを支える支援体制が整っている。
○ 子どもから大人まで、文化や芸術にふれる機会を増やしましょう。 ○ 心豊かに過ごせるよう、文化芸術活動に取り組ましましょう。 ○ 学びの場を知り、活用して、教養を深めましょう。 ○ みんなで図書館を積極的に利用するなど、読書習慣を身につけましょう。 ○ 文化財に触れる機会を充実させ、ふるさとへの愛着や誇りを持ちましょう。 ○ 文化財を地域共有の宝とし、まちおこしなどに活用し、みんなで受け継いでいきましょう。	○ スポーツに触れ親しむ環境づくりを進めましょう。 ○ スポーツを通じ、健康増進を図りましょう。 ○ 地域全体でアスリートの活動を支援しましょう。	○ 健康づくり、介護予防に積極的に取り組みましょう。 ○ 地域活動に参加し、社会参加の機会を増やしましょう。 ○ お互いさまの支え合いで、高齢者が安心して暮らせるまちにしましょう。 ○ 認知症に対する正しい理解を深めましょう。	○ 地域の福祉活動に参加しましょう。 ○ 困っている人をみんなで支え合ひましょう。 ○ 一人ひとりが自分らしく、いきいきと暮らせる居場所をつくりましょう。 ○ こころと体の健康に努め、自立した生活を送りましょう。
ビジョン3 生命と財産を守り抜ける 安全・安心のまち			
みんなの目標3-1	みんなの目標3-2	みんなの目標3-3	みんなの目標3-4
防災・減災の取組が充実している。	消防・救急体制が充実している。	交通事故や犯罪を抑止する取組が進められている。	道路・河川などの整備が進み、適正な維持管理が行われている。
○ 防災マップを見て市内の危険箇所を確認しましょう。 ○ 防災情報を入手できるように市公式LINE(災害情報)などを登録しましょう。 ○ 自宅や会社からの避難場所を確認し、避難ルートを考えましょう。 ○ 災害に備えて食料、飲料水などの備蓄や家具の固定をしましょう。 ○ 地域の防災訓練に参加しましょう。	○ 消防・防災訓練に参加しましょう。 ○ 住宅用火災警報器を設置しましょう。 ○ 救急車を適正に利用しましょう。 ○ 救命講習を受講しましょう。	○ 時間と気持ちに余裕を持ち、交通ルールを守りましょう。 ○ 止まる、見る、目立つことで、交通事故から身を守りましょう。 ○ 家も自転車も二重ロックをするなど、犯罪の予防に努めましょう。 ○ あいさつ、声掛け等でつながりを保ち、不審な出来事を相談できる環境を作りましょう。	○ 道路や河川、排水路の異常を見つけたら通報しましょう。 ○ 道路や河川、排水路をみんなできれいにしましょう。 ○ 安全・快適な道づくりをみんなで進めていきましょう。

ビジョン4 自然と調和し 快適な都市環境を未来へつなぐまち

みんなの目標4-1	みんなの目標4-2	みんなの目標4-3	みんなの目標4-4
カーボンニュートラル社会と循環型社会に向けた取組が進められている。	豊かな自然と生活環境が保全されている。	都市環境が整い、快適で暮らしやすいまちづくりが進んでいる。	海や河川の水質が改善されるとともに、安全・安心な水道水が供給されている。
○ 太陽光発電やクリーンエネルギー自動車を活用しましょう。 ○ 使用しない部屋の電気はこまめに切るなど、節電に心掛けましょう。 ○ ものを大切に使用し、ごみを減らしましょう。 ○ リサイクルして、限りある資源を有効に利用しましょう。 ○ 食材の買いすぎや外食の際の注文のしすぎに注意して、食品ロスを減らしましょう。	○ 里山を保全し、身近な自然に親しみましょう。 ○ 地域に生育・生息する在来生物を保護しましょう。 ○ 騒音や悪臭、雑草の放置など、まわりに迷惑をかけないようにしましょう。 ○ 地域でのごみ拾いなど、環境保全のための活動に参加しましょう。 ○ 犬や猫を飼うときは、マナーを守り、責任を持って飼育しましょう。	○ 都市マスタープランに基づく秩序ある適正な土地利用をしましょう。 ○ 公共建築物を大切に長く使いましょう。 ○ 地域の公園緑地に親しみを持ち、施設を大切に使いましょう。 ○ 地域公共交通に関心を持ち、積極的に利用しましょう。 ○ 空き家にならないよう、将来の活用や相続について話し合いましょう。 ○ 安全で長持ちする建物を増やしましょう。	○ 水道水を限りある資源と認識し、大切に使いましょう。 ○ 豊かな自然や便利で快適な暮らしを守るため、下水道を適切に使いましょう。

ビジョン5 持続可能な産業の発展と にぎわいや交流が生まれるまち

みんなの目標5-1	みんなの目標5-2
新たな産業用地の創出などにより、企業誘致が進むとともに、市内企業の生産力が向上している。	市内に雇用の場が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている。
○ DXを推進して、生産性の向上を図りましょう。 ○ 市内企業が生み出す製品に愛着と誇りを持ちましょう。 ○ 市内ものづくり企業の高度な技術力を知り、ものづくりに興味を持ちましょう。	○ 就職に対する知見を広げ、地元産業への理解を深めましょう。 ○ いきいきと働けるよう、心と身体健康維持に努めましょう。 ○ 多様性を生かした雇用を進めていききましょう。 ○ 魅力ある職場づくりを進めましょう。
みんなの目標5-3	みんなの目標5-4
鈴鹿市産の農林水産物に魅力がある。	地域資源を生かした、観光と商業のにぎわい創出を支援することで、地域での経済効果が生まれている。
○ すずか産農林水産物を積極的に購入しましょう。 ○ 農林水産業について関心を高めましょう。 ○ 農地や水路などの資源を地域が一体となって守りましょう。	○ 市内のお店を利用して、地域の活性化に協力しましょう。 ○ SNS等を活用して、市内のお勧めの店やお気に入りの商品の魅力を発信しましょう。 ○ 伝統産業（鈴鹿墨、伊勢型紙）の魅力に触れ、活用しましょう。 ○ モータースポーツのまちとしてのシビックプライドを醸成し、世界に向けて「SUZUKA」を発信しましょう。

ビジョン6 みんなで支える 自分らしく生きるまち

みんなの目標6-1	みんなの目標6-2
多様性を認め合う意識が醸成され、自分らしく暮らしている。	まちづくりの担い手である多様な主体の連携・協働により、地域の課題解決に取り組んでいる。
○ お互いの人権や違いを尊重しましょう。 ○ 戦争や紛争、差別や虐待などの現実を知るために見聞を広げましょう。 ○ あらゆる差別問題を自分の事として捉えましょう。 ○ 職場内で人権に関する研修を実施しましょう。 ○ あらゆる差別問題について正しい知識を身に付けるために、講習や啓発イベントに参加しましょう。 ○ ワーク・ライフ・バランスを充実させましょう。 ○ 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）をなくしましょう。 ○ 多文化共生に向けて取り組みましょう。	○ 市政に関心を持ち、積極的に参画しましょう。 ○ 地域社会の一員として自らができることを考え、まちづくりに積極的に参加しましょう。 ○ 地域の住民同士における親睦や世代間交流に努めましょう。 ○ 地域の課題解決に向けた自主自立した活動を推進しましょう。 ○ 困ったことがあれば、専門相談などを利用しましょう。
みんなの目標6-3	みんなの目標6-4
行政が経営資源を効率的・効果的に配分し、成果を重視した行政経営を行っている。	行政に関する情報の入手や手続が容易になっている。
○ 「＃最高に住みやすいまち鈴鹿」を付けてSNSで鈴鹿の魅力を発信しましょう。 ○ SDGsの達成に向け、身近にできることから取り組み、みんなに広げましょう。 ○ 多様な声を政治に反映させるために、選挙の際には投票しましょう。 ○ 期限内に市税の納付に努めましょう。 ○ 適正な公共調達への参加と契約の履行に努めましょう。	○ デジタル技術の理解に努め、効果的に活用しましょう。 ○ 市公式SNSに登録しましょう。 ○ 行政情報を共有し合いましょう。